

2 地理歴史・公民

学校番号

208

令和3年度 公民科

教科	公民	科目	現代社会	単 位 数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「改訂版 高等学校 現代社会」(数研出版)						
副教材等	「新詳高等地図」(帝国書院)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・高校社会の勉強の基礎である「思考する」という能力を養っていく。
- ・生徒に対する発問をこまめに行うことで生徒間の思考を促していく。
- ・生徒の理解の認識を深めていくために資料や写真等の活用を積極的に行っていく。

2 学習の到達目標

- ・広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせる。
- ・現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断できるようになる。
- ・人間としての在り方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代社会の基本的問題と人間の関わる事柄に対する関心を高め、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的な社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学ぶ方を身に付けている。	現代社会の基本的問題と人間の在り方生き方とに関わる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

4 学習の活動

学 期	単 元	学 習 内 容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価 方法
			a	b	c	d		
1 学 期	わたしたちの生きる社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・生命科学と情報技術の課題 	○	○	○	○	a:現代社会の諸課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b:現代社会の諸課題について、幸福・正義・公正などの観点から多面的多角的に考察し、いかに生きるかについて公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c:諸資料を、メディアを通して収集し、効果的に活用している。 d:現代社会の諸課題の現状や課題、社会の在り方を考察する基盤としての幸福・正義・公正などについて理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート
	現代の社会と人間	青年期と自己の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしく生きる ・人間としてよく生きる ・日本人としての自覚 	○	○ ○	○ ○	○	a:自己形成の課題を意欲的に追究し、自己の生き方について考察しようとしている。 b:自己形成や生き方について、幸福・正義・公正などをを用い多面的多角的に考察、その過程や結果を適切に表現している。 c:諸資料を、メディアを通して収集し、効果的に活用している。 d:生涯における青年期の意義、社会参加などについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	現代民主政治と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本原則 ・法の支配 ・民主政治のしくみ ・世界の政治制度 	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:民主政治の本質や現代政治の特質を意欲的に追究しようとしている。 b:国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で表現している。 c:現代政治の特質に関する情報を収集し、適切に活用できる。 d:民主政治の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

2 学期		・日本国憲法の基本的性格	○	○	○	○	<p>a:主権者として憲法成立過程と基本的人権、平和主義の内容を意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:人権問題、安全保障を多面的・多角的に考察し、結果と根拠を様々な方法で表現している。</p> <p>c:人権や安全保障の時事的な自称を収集し、適切に活用できる。</p> <p>d:憲法が普遍性を持つこと気づき、人権が生まれながらの権利であること、他者の権利の尊重を理解、知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワークシート
		・日本の政治機構と政治参加	○	○	○	○	<p>a:平和主義、安全保障について理解、その知識を身に付ける</p> <p>b:政治について考察し、政治の在り方を公正に判断し、その結果を適切に表現している。</p> <p>c:主権者として判断に必要な情報を適切に選択し、活用している。</p> <p>d:日本の政治制度について理解し、その知識を身に付けている。</p>	
	現代の 経済社会と 国民生活	・現代の経済社会	○	○	○	○	<p>a:現代の日本経済の動向や雇用・労働・環境・社会保障に対する関心が高まり、経済社会の一員の意識が身についている。</p> <p>b:経済の特質、経済政策・消費者・労働・社会保障などについて多角的多面的に考察し、様々な立場に立って公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:日本経済の課題に関する時事的事象の情報を様々なメディアを通して収集している。</p> <p>d:市場・政府の経済活動・雇用・労働・社会保障・公害などについて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワークシート
		・日本経済の特質と国民生活	○	○	○	○		

3 学期	国際社会と人類の課題	・国際政治の動向	○	○	○	○	a:国際政治、国際経済への関心が高まっている。 b:国際政治、国際経済の課題を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際政治、国際経済の時事的事象の情報を適切に選択し、活用している。 d:国際政治、国際経済を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		・国際経済の動向 と国際協力	○	○	○	○		
	共に生きる社会をめざして		○	○	○	○	a:持続可能な社会の形成に対する関心を高める。 b:持続可能な社会に参画するという観点の課題を多角的多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:課題を探究するのに必要な情報を適切に選択し、効果的に活用している。 d:課題を追究するための方法について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。